



一般社団法人名古屋工業会会誌

ごきそ

2020 11-12 月号

【理事長からのメッセージ】

【学長からのメッセージ】

【交流コーナー】

名工大関係者も『虚学』を学ぼう

【新聞記事コーナー】

中日新聞

【情報ネットワーク】

支部報告・会員ニュース

No.498

発行 一般社団法人名古屋工業会
(名古屋工業大学全学同窓会)

〒466-0061 名古屋市昭和区御器所町字木市29番
国立大学法人名古屋工業大学 校友会館内

TEL・052-731-0780

FAX・052-732-5298

E-MAIL・gokiso@lime.ocn.ne.jp

<http://www.nagoya-kogyokai.jp/>



名古屋工業会の代議員候補者について

一般社団法人 名古屋工業会
理事長 加川 純一

名古屋工業会の現代議員は、次回の定期総会前日を以て任期満了となります。

そのため、次期代議員候補者を募集しますので、立候補する方は以下に留意の上事務局まで届け出て
ください。

留意事項

1. 代議員の数は、支部別に別表（本誌次ページ）の通りです。
2. 代議員候補者は以下の2種類で、(1)と(2)の合計数が支部別の定員を超過した支部について、当該支部の正会員（行方不明者及び3年を超える会費未納者を除く）による投票により決定します。今回の募集は(2)の分です。
 - (1)支部長が選考する者
 - (2)立候補する者
3. 代議員立候補者の要件
 - (1)各支部に所属する名古屋工業会の正会員で、3年を超える会費未納者を除いた者
 - (2)所属する支部の正会員8名以上の推薦がある者
4. 立候補の届け出
立候補を予定する者は、名古屋工業会事務局まで電話、FAXまたはE-mailで連絡し、必要書類を受理すること。
5. 期限
2020年12月14日

（注）正会員とは、終身会員及び年会費を納める年度会員を指す。

提出先

名古屋工業会事務局 〒466-0061 名古屋市昭和区御器所町字木市29番
国立大学法人名古屋工業大学 校友会館内
E-mail:gokiso@lime.ocn.ne.jp



表紙写真説明

「夕日に映える覚王山給水塔」

撮影者 工業会事務局

一般社団法人名古屋工業会 代議員に関する規則

(目的)

第1条 この規則は、定款第13条の規定に基づき、選挙方法等に関する事項を定める。

(代議員の数)

第2条 代議員の数は、正会員の数により2年ごとに見直すものとする。

(選挙の方法)

第3条 代議員選挙の方法は、次条に定める代議員候補者の中から、行方不明者及び3年を超える会費滞納者を除く正会員による選挙で選出する。

(代議員候補者)

第4条 代議員候補者は、正会員のうち、本会の行なう事業に推進的役割を持ち、次の基準を満たすものから、本人の同意を得て支部長が選出する。

- 一 支部長及び支部役員
- 二 本部役員の経験者
- 三 その他支部長が推薦する者

- 2 前項に定める者のほか、代議員候補者は、前条に定める正会員で8名以上の正会員の推薦書を添えて立候補することができる。

(選挙の時期)

第5条 代議員選挙は、代議員の任期が満了する年の属する2月末までに実施し、選挙結果は公表する。

(事務)

第6条 代議員選挙にかかる事務は、事務局において処理する。

(雑則)

第7条 この規則に定めるもののほか、代議員に関し必要な事項は理事会において別に定める。

附則 この規則は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（以下「整備法」という。）第121条第1項において読み替えて準用する同法第106条第1項に定める一般法人の設立の登記の日から施行する。

運用補足 正会員が150名未満であっても支部の構成等を考慮し、75名を超える支部については、当分の間2名とする。

(別表)

支部	正会員数	代議員数
北海道	25	1
東北	36	1
東京	821	7
甲信越	98	2
静岡	276	2
三河	1,875	12
名古屋	3,621	25
尾張	966	7
岐阜	1,007	7
北陸	214	2
三重	615	4

支部	正会員数	代議員数
大阪	674	5
兵庫	169	2
岡山	91	2
広島	56	1
山口	34	1
山陰	40	1
香川	60	1
徳島	33	1
愛媛	37	1
高知	8	1
九州	100	2
計	10,856	88

コロナ禍の中で

理事長からのメッセージ

理事長 加川 純一 (K49)



皆さんコロナ禍の中いかがお過ごしですか？

今年はこの新型コロナウイルスの影響で多くの行事が延期、中止になっています。最大イベントのオリンピックは延期になりましたが、来年も開催できるかは微妙ではないでしょうか。6月末で一旦終息するかと思われましたが7月末から第2波が始まり、とうとう名工大学生にも感染者が出たようです。現在この第2波も少し落ち着き始めていますが、世界中ではまだまだ蔓延がおさまらず人の動きが再開されればいつ感染拡大が再発するかわからない状況です。

大学行事では卒業式、入学式そして秋のホームカミングデーが中止になりました。大学の後期授業も対面授業が難しく引き続き原則オンデマンドで行うそうです。学生の皆さんも大学に来ることもままならず、かなりストレスを感じているのではないのでしょうか。

我々工業会も今年の総会は全体会議を中止し書面審議にしましたし、毎年夏に行う支部長会議を今年は広島での開催予定で進めていましたが中止にしましたし、またOB・OGトップセミナーも取りやめました。工業会としては会の性格上高齢者が多く、各支部に三密を避けた催しをお願いした結果、多くの支部総会が中止になりました。

今回、大阪支部総会をリモートで行うとのことから、学長メッセージの要望があり木下新学長にビデオメッセージをお願いしましたので、他の支部へもお届けしたいと思います。

さて、コロナ関係以外の名古屋工業会の動向

について報告します。昨年11月に工業会本部を昭和51年以来おりました竜ヶ池そばの名古屋工業会館から、キャンパス内の校友会館に移転しました。工業会館は以前より耐震強度が問題となっており、今年度中に解体する予定で準備を進めています。今回の移転で大学組織の卒業生連携室と同居することになり、お互い協力し合いながら、会員の皆さんをはじめ卒業生全般のフォローをしていきたいと思ひます。

今年の5月には会員証の更新ということで、有効期限更新のシールを皆さんに送付しましたが受領確認返信は25%ほどしかなく、かなり多くの会員の動向が不明の状態になっております。以前より会員情報の整理が大きな課題であることは認識していますが、個人情報保護の問題から非常に難しく進んでいません。卒業生連携室とタイアップしてできるだけ早く対処していきたいと思ひますが、単科会にも協力をお願いしていきます。今後さらに全学同窓会としての皆さんのフォローを早急に進めていくことが工業会活動の柱である「会員相互の親睦」の活性化につながると考えています。

現在では多くの新入学生に工業会に入会頂いていますが、卒業生の皆様もできるだけ多くの方に入会して工業会活動に参加いただき、人のつながりを仕事や親睦に有効に使っていただきたいと思いますので、皆様の周りで未加入の方がお見えでしたらお声掛けをお願いします。入会案内パンフレットを新たに準備していますので、必要であれば事務局まで請求下さい。

一方の工業会活動の柱である「大学への支援」

理事長メッセージ (P2～) と次の学長メッセージ (P4～) は、大阪支部総会開催にあたり、同支部からの依頼で収録したものです。名古屋工業会のホームページ (<https://www.nagoya-kogyokai.jp/>) で、ご覧いただけます。

ですが、今回の新型コロナウイルス感染症に際し、大学で行われている「学生の経済支援のための名古屋工業大学基金への寄付」について工業会からもお願いさせていただきました。支部からもまた多くの卒業生の皆様からご支援を頂き感謝しております。なお、コロナ基金以外でも寄付金の額が大学の評価の一つになっていますので、これからも卒業生の皆さんからの大学へのご厚意をよろしくお願いします。

工業会としては、給付型奨学金や挑戦的課外活動への支援は今年も継続しています。我々卒業生にとって「母校がさらに輝きを増し、誇り高き存在」であり続けていただく為、支援をしていきます。ただ財政面では現在の工業会の年度収入の多くは新入学生の終身会員入会金に依存しており、今後も大幅には増えず厳しい状

況が続きます。一方で会員は年々増加していき支出は確実に増えます。これからも工業会活動を続けていけるよう長期に渡っての財政基盤を見直す必要があり、現在財政委員会を設け検討をしております。案がまとまった段階で改めて皆さんに相談させていただきたいと思います。

いずれにしても、一日でも早く通常に戻することを祈念しています。

本来なら全国22支部の総会に出席させていただき皆さんの顔を拝見し工業会の報告をしたところですが、しばらくは我慢します。来年こそは再会を楽しみにしておりますので、皆様もくれぐれも感染には気を付けてください。

最後にこれからも引き続き大学および工業会活動へのご支援お願いしまして、私の挨拶とさせていただきます。

運営委員会(理事会)をオンライン開催

名古屋工業会本部では、10月7日の定例運営委員会(理事会)をオンライン(zoom)で開催しました。

前回(6月10日)までは、名工大校友会館内本部で、三密を防ぎながら開催しましたが、母校名工大内では、オンライン会議が常態化してきており、また、社会的にもオンライン会議が一般化し、小規模会議ならば比較的容易に運用できることから、今回から活用することとしました。

本部に、理事長はじめ6人が出席し、オンラインで6人が参加することになりました。事前に、プロジェクター、スピーカーマイク、カメラなどを設定するとともに、初めてですので、希望する役員には事前回線テストを行いました。また、会議資料についても、事前郵送を行い、万が一、回線不通となっても内容が十分わかるよう、資料の作り込みを行いました。

幸い、当日は、大きなトラブルもなく、約2時間の会議を終えることができました。課題と

して、本部側ツールとしてパソコン本体内、プロジェクター内、スピーカーマイク内にそれぞれあるスピーカーの選択がうまくできなかったこと。動画再生がうまくできなかったことなどがあります。

移動を伴わない会議ツールとして、オンライン(zoom)会議の有用性が確認できたので、今後、活用していきたいと存じます。

名古屋工業会 事務局



オンライン運営委員会に参加する理事長、常務理事

コロナ禍の中で

卒業生の皆様へ

名古屋工業会 会長
国立大学法人名古屋工業大学 学長
木下 隆利 (W50)



卒業生の皆さま、こんにちは。この4月から学長を拝命しております木下です。ビデオメッセージの機会をお与え下さり誠にありがとうございます。

さて、皆さまには、平素より母校に対する熱き思いをお届け下さり、誠に有難く厚く御礼申し上げます。

コロナ禍の今、感染防止に十分注意を払いつつ、研究教育に取り組んでいるところですが、加えて、学生のケアとして、アルバイトが困難になったなどの理由で生活が困窮している学生への援助を目的に、5月25日付で皆さま方にご寄付のお願いをさせて頂きました。その結果、8月末の時点ですが、コロナ対策基金として皆さまと教職員を含め、402名の方から総額2,067万円のご寄付をいただいております。コロナ禍では、全国民が被害者なのですが、学生への温かいお気持ちをお示し下さり、また振り込み等の煩雑な手続きもいとわずなさって下さり、本当に有難う御座いました。この場をお借りして心から御礼申し上げます。

本日は、名工大の直近の活動や成果の一端をご紹介したいと思います。

ホームページ等でご存知の方も多いと思いますが、名工大は今、「中京地域産業界との融合」を旗印に共同研究などを軸とする産学連携を強力に推し進めております。その結果、企業との共同研究は、教員数340名に対し360件を超え、教員一人当たり1件以上の実績に初めて到達いたしました。文部科学省のホームページで公表されております最新の大学ランキングにおいて、共同研究の受入額では、国公立を含めた

全大学の中で17位ですが、教員1人当たりでは3位になります。また、特許の収入額では、全国14位ですが、これも教員1人当りに換算すると東工大、東大に次いで全国3位という位置にあります。これらは、産学連携のアクティビティーが最上位の水準にあることを客観的に裏付けるデータで御座います。

また、学術的な視点では、著名な雑誌でありますNatureに毎年コンスタントに名工大の論文が複数掲載されるようになりましたし、著名な賞として、「日本化学会賞」や「アメリカ化学会賞」などこれまで手が届かなかった賞を初受賞するなど、研究力の強化も順調に進んでおります。

教育面では、大学改革の一環として教育改革に取り組み、6年一貫の新たな教育課程（創造工学教育課程）を設置致しました。設置に当たっては、中京地域の産業界から本学に求める人材像についてご意見を拝聴し、価値を創造する能力、異なる工学分野を繋ぐ能力、自分の能力に自ら気付く能力を兼ね備えた人材の育成に取り組んでおり、令和4年の春に第一期生を輩出することとなります。

こうした大学のチャレンジが、今の学生に大きな付加価値として還元され、次の時代における工学に対する更なる信頼へと繋がって参ります。

このように、教育・研究の両面でステークホルダーファーストの大学改革に取り組んでいることをご報告申し上げます。

以上のような成果を生み出す基盤である大学運営について簡単にご紹介申し上げますと、今

日、国立大学は文部科学省の評価により、予算が増減する厳しい時代を迎えています。ご紹介しましたように、大学改革が順調に進んでいるため、名工大の評価は高く、5年前にこの評価制度が導入されて以来、連続して交付金増額の査定を得ています。このような大学は86の国立大学中8大学しかありません。

この国立大学の評価軸の中で、国の財政事情や施策を反映して、やはり外部資金導入実績がウエイトの高い評価指標となっています。先程ご紹介した通り、外部資金の中の共同研究の項目については教員1人当たり全国3位と頑張っているのですが、寄附金の項目についてのランキングは、全国において中間順位以下に低迷しており、こちら伸びますと、一層高い評価に繋がって参ります。

ここで、皆さまへのお願い事で恐縮ではありますが、従前より名古屋工業大学基金を創設しております。近年の国の施策や税制の改正も相まって、現物資産を受け入れる基金やクラブ活動への寄付を対象とする特定基金制度も新たに設置致しました。今年度は基金室を設置し募金活動にも力を注いでおります。皆さまには、大学全体への寄付、ご自身がかつて所属しておられたクラブ等への寄付、何れでも、両方でも結構ですので一度お考え頂きたくお願い申し上げます。

ます。

名工大ホームページのトップページに「寄付をする」又は「基金のページへ」のマーク（バナー）をクリックいただくと、寄付の手続きや基金の詳細な説明が御座います。一度お試し下さると幸いです。大変失礼ながら遺贈による寄付も受け入れておりますので、その際は基金室にご連絡・ご相談くださるようお願いいたします。

未来社会が求める「名工大卒の工学人材」未来社会が求める「魅力ある大学」を先取りするため、大学として頑張れるところは精一杯やっておりますが、「寄附金」等は、卒業生の皆さまのご支援に頼らざるを得ないところで御座います。

逆の言い方をしますと、寄附金などを通じて、皆さんの手で、後輩の育成や名工大のプレゼンス・ステータスを直接高めることができるとも言える訳です。

本学の舵取りを預かる学長として、皆さまのご期待に沿うべく、名工大独自の発展を遂げて参る所存です。改めて、母校名工大の発展のため、ご理解とご支援を何卒宜しくお願い申し上げます。

本日は、無理なお願いも含め、最後までお聞き下さり有難う御座いました。

名古屋工業大学基金のご案内

名古屋工業大学は、産業界、地域社会、そして卒業生の皆さまから支持される魅力的な大学づくりを目指しています。

世界へ羽ばたく多くの学生・研究者を支援するため、皆さまからのご寄付・ご支援をお願いいたします。

<https://www.nitech.ac.jp/kikin/>

名工大基金

検索



ご寄付のお申込み、お問い合わせは、基金室（Tel:052-735-5004 E-mail:kikin@adm.nitech.ac.jp）に、お願いいたします。

交流コーナー

名工大関係者も『虚学』を学ぼう

鈴木 治 (B40)

1. はじめに

福沢諭吉＝は「実学」と「虚学」に分けて教育指導した。実学は英語版の複式簿記を翻訳し、日本経済の商いでお金の入金・出金の流動性管理の近代化の必要性に、その貸借対照表方式を用いて指導を計った。虚学は孔子・孟子の教で、人格・教養・道徳・帝王学の育成に大変役に立つ学問であると唱えた。

私達は人類が幸せになる根本原理は、経済の活動であることは解っているが、経済活動の運営には、ムダと矛盾と葛藤が付き物であるが故に、それらを最小限に留めるためにも、心得として虚学を学び身につけていかなければなりません。それらを順に追って説明します。

2. 虚学の種類と概要

虚学の意味は「意と気の世界を学ぶ」こと。物品を除いた無形体のもので人間が心に抱く、思考力(動機・目的・企画力・シナリオ・反省)、意志力(大志・目標)、思想力(信念・理念・人生訓・哲学・諺)、姿勢(気力・やる気・行動力・精神力・ガマン力・克己力)、心得(自立心と戒め心)、組織力(リーダーシップ・説得力)等があります。★【内の数字は名古屋図書館で保庫されている専門書の冊数】

(1) 人生の心得帳＝学生時代から社会人に成ると、『ゆとり』が減少し、生活を支える仕事を始めると『緊張感』が走り、人生の歯車が一変するから歯車調整に遊び心の心得を養えば、不安・迷い・不満が減少し余分な苦勞をしなくて済む。人材の自己育成はガンガン言ってくれる師をそばに置き感謝する。

(書)岩瀬大輔著【入社一年目の教科書】

小山昇著【仕事ができる人】

(2) 目に見えない健康管理法【557】＝ソクラテスが「汝！自身を知れ！」と述べているが、自分のストレスの強弱・体力の強弱・弱さの有る体内機能に、食べる量と使う体力量の限界を、時間をかけて発見し、自信がつくまで鍛えていくこと。心の健康には、不動心を維持出来るよう修行していくといいです。(不眠時や暇時には、寝ながら座禅をして心を冷静に保つこと)

(書)蛇口健一著【できる男のストレス解消法】
西川義男著【疲れからの解放】

(3) 思想学【多】＝仕事の運営や人生を送る際、不安や不満が発生して、憂い・苦しみ・疲れ・悲しみ・淋しさが襲い、心身を支えてくれる何かを求めたくなる。それはモノではなく確固たる思想で、それが人生哲学となる信念・理念であったり戒めとなる諺の書で、身につければ心の財産となり勇氣と希望が心底に湧いてきて、仕事の運営に人生の旅路で助けをしてくれます。

★信念＝自分の心身を支えてくれる座右銘の格言で個人だけの宗教に該当し、固く信ずれば言動に自信と勢いをつけてくれる。

(例)『焦らず！目立たず！遅れず！』

『体験知識は学問の知識に勝る！』

★理念＝仕事・生活の運営で、物事に関しての根本原理の考え方をまとめた格言で、それらの方向性の基盤を定めてくれる。

(例)『信用を重んじ確實を使命とすること！』『変革の動機は求むべし！私心なかりしか！』

(書)大橋武夫著【座右の銘】

今泉正顕著【座右の銘が見つかる】

ジョン・ミー著【明日の経営理念】

(4) **人間学【612】** = 恐れず旅をゆっくり歩み続ける人生の管理で、社会人に成ると『出世する為の苦勞と実力をつける為の苦勞』が伴うから、その覚悟をし度胸をつける修行を積んでいくこと。主観論での言動は揉める元で自分も苦しむから、人心把握術(感情・欲望・心情)の能力を高め、相手と自分の言動を客観論で評価・把握出来るよう修養をしていくこと。

(例)『松下幸之助談；素直に成れ！気づけ作業をせよ！』

(書)安岡正篤著【人間学のすすめ】

渡辺昇一著【幸田露伴について全般】

(5) **人間力【78】** = 姿勢は、やる気を出す積極性と自分は正しいと思わない謙虚さで、行動力は、ガマン力と努力の継続をしていけば、仕事と人生はマアマ無事やっけて行けます。行動すると苦勞が伴うので、皆行動を嫌うが、思考力:行動力 = 2:8の割合で、行動しては関連の読書をして、自己革新の原理を掴めば、行動に対する自信と勇気が湧いてきて、行動力が人生の基本を決めている。(ガマンは全ての扉を開く。体験知識と失敗の反省が、自信に満ちた力強い発言を生む)

(書)吉田寿著【リーダーの器は人間力で決まる】・船井幸雄著【人間の研究】

(6) **人間論【304】** = 人間が、生まれて死ぬまで一番苦しむことは、「自分を理解してもらえない」ことです。人の発言や文章を理解できない時は「国語力に未熟さがある」のが要因と悟ることです。だから国語力を高める努力を長年に渡って務め、対人・対文章・対地域・対環境で各要因の理解を深めて審美眼を高め、より良い周囲の環境を構築していけば、平和な豊かで穏やかな生活ができます。

(書)瀬島順一著【人間論の可能性】

二宮金次郎の伝記(400村再建)

(7) **帝王学【50】** = リーダーを養育する学問ですが、60歳以上に成れば、皆帝王学を学ぶのは必須になります。確固たる信念を貫き、モノ事の判断に本質を見極めて、利他の精神で自分を厳しく律する使命感を抱き、家族や周囲の人々へ、優れた言動の見本を披露することです。もし要職に就いている人は、引き際は周りが頭を下げる美学を演出すること。

(書)山本七平著【指導者の帝王学】

下村澄と清水栄一著【帝王学】

(8) **教養【3277】** = 世渡りに必要な、言葉の使い方や行動には一般常識に沿うこと。最後は、深みと重みがあって無言の説得の出来るマスクに仕上げること。道元禅士は「好き嫌い・学歴・家柄・貧富・優劣や主観論の自分だけの言動等、全ての枠を取らないと争いや苦悩が続く」と申し立てている。自我意識が強いとそうなるから、「全我を取れ」で終生修行をしながら、スケールの大きな人物を目指し、成長振りを楽しんで行くこと。

(書)新渡戸稲造著【自分をもっと深く掘れ】

村山陽一郎著【改めて教養】

(9) **道徳【1720】・倫理【883】** = 人間は弱い動物故に、連帯社会で集団生活をしなければ生きていけません。それには法律とは別の内規のような決め事を設けて、秩序を保って連帯社会の中で安心して生活を営む慣習づくりというおきてづくりと、良心に基づいて守る躰けをいいます。

例えば、風呂は共同で使うから、湯船を汚してはいけませんし、ゴミは回収日に合わせて、分別収集し門の外へ提出しなければなりません。

(書)倉田みき子著【武士道】

添田俊一【自己修養】

(10) **人間関係【2588】** = 小ざかしい知識分別(対人差別)を捨て、卑しい欲となる打算を持ち合わせないで接すれば、信頼関係が深まり

裏情報を提供してもらえて、スケールの大きな人物に育成していける。但し、裏情報は秘密守秘義務のこと。コミュニケーション術は、人間心理を無視して交際・対話してはいけない。

(例)『人の欠点は見逃し、逆に繕って上げること』

(書)本多静六著【人生と財産】

清水定吉著【信長と人間関係】

(11) **リーダーシップ【885】** = 「苦勞が先！苦勞は実力に成っていく」で、苦勞人は自制心と抱擁力が有るから、リーダーに選出すれば、組織体は信頼関係が満ちて活力がみなぎる。リーダーは聞き上手で部下の話を最後まで聞き取り、表情から裏情報を読み取るまで、発言はシッカリと控えること。評判の悪いリーダーは、人格の幅が狭い人、発言がブレる人、自分の企画内の事はガンガン言うが、企画外の事や変革を無視する人。

★『優れた指摘・教え・忠告・罵倒を人から授かったら、見逃さず感謝して自分を磨いていけば、大物に育っていける。』

★『言行一致』・『人選ミスは組織体の命とり』

(書)ハーバード大学のティード教授・

中川昌彦著【リーダーシップ】

(12) **説得力【49】** = 3つの上手手法を用いること。それは聞き上手・質問上手・ホメ上手の手法を心に秘め巧みに用いて、相手の心を開かせること。それと指摘・教え・忠告・罵倒する場合には、相手の生活・人生を守って上げる使命感を抱いていて発言すること。一番注意を要する発言は、相手の自尊心を傷つけないように、配慮を忘れないこと。

(書)柳平サカン著【説得力(敵を味方にする法)】・ロバート教授【説得力】

(13) **ユーモア【86】** = 脳の疲れを取る最大の手

法は「目で笑うこと」です。この世は艱難辛苦の試練の山で、こんな時に遭遇したらくど乗り切るのがその人の大器次第。心で笑うしぐさが出来るよう度胸をつけて、「おもしろ！おかしく」をモットーに自己説得の誘導をしていくことです。又人を笑わせる術を習得していれば、それが説得力に繋がる。

(書)新島正著【ユーモア】

桂歌丸著【大喜利人生】

(14) **文化論【428】** = 文化を一言で言えば【仕事や生活の執着を断ち切り心を休め、いい香りの時間を嗜む】です。仕事・生活の運営には目標に対するプレッシャーから厳しさが増し、精神的な疲れが生ずる。その対策には精神を一服させるために五感で、いい香りを堪能することです。

例えば、視覚では無言の説得をしてきている仏像を拝礼し、音楽に耳を傾けて聴覚を楽しむ、美しい花を嗅覚したり、美味しい料理を味覚したり、楽器や山登り等趣味の器具に触覚したりして、それらの感覚で文化的な匂いを嗅ぎ心を癒し、ゆとり作りに励むといいです。

(書)谷川徹三著【文化と教養】・飯塚浩二著【比較文化論】・野上弥栄子著【秀吉と利休(顧客接待には文化の感性で披露のこと)】

(15) **眼識力【35】** = 出会いは自分の人生の方向性を決めるとまで言われていて『出会いが如何に大切か』が解ります。それには、人を見抜く力量を養っていかないとはいけません。仕事・生活の人生で、人との交わりが一番大切な要因に成っていて、心との繋がりが出来れば、交遊抄から互いに励まし合い教え合えて、人生を豊かにしてくれます。一番気を付けることは、人の欠点ばかりを見ている人は、敵愾心が旺盛で言葉は激しく汚く罵声を飛ばす了見の狭い人間になってしまうから、人の利点・美点を中心に観

察力を高めて、交遊抄を築いていくこと。

(書) 苦米地義三著【人を見抜く法】

武田哲夫著【5分で人を見抜く】

(16) 人の人生を絶えず覗くこと＝競争原理を抱いていれば、自然に相手の利点・美点が解ってきて、それを目標にして自分を磨ける。又人生の戒めをどう取り入れるかで、どうしても甘え・わがまま・身勝手な自分にしてしまっている。こんな時にこそ、人の苦勞体験話を理解できれば、その人に頭を下げ尊敬できる。又愚痴・不満が出たら、ガマン四耐戦略で世間の冷たさにガマン・仕事や人生の辛さにガマン・わずらわしさにガマン・暇にガマンと、挑戦して自分を鍛える。

★西行や道元法師・良寛和尚・二宮金次郎・勝海舟・渋沢栄一・松下幸之助の伝記には、素晴らしい柔軟心な魂を描いていた。

★外人が見た織田信長(フロイス)と田沼意次(チェチング)の人物評価は、我々日本人が抱いていた評価とは全く逆で、『素晴らしい指導者である』と、実に冷静で客観的な評価をしていた。

(書) 名工大坪山常蔵先生共著【ウラルを越えて】

大石三四郎著【今こそ二宮金次郎】

(17) 人材の自己育成【多】＝人材の育成の目的は、自分の人生をつくる為にある。誰でも自己養育の為に試行錯誤をしているが、成果が乏しい。これも矢張り「どんなタイプの人が実力を付けていくのか」という、人を観察し自己育成法や行動を覗いて、役立つ手法を学びマネして自分を磨いていくしかない。

①「学ぼうという姿勢づくり」に絶えず心掛け、保っていること。

②国家的人物に成る人は、入口が凡人とは違う。決まって他人からの指摘・教え・忠告・罵倒に対し、腹が立っても自分の未熟さを反省し「一から勉強し直そう」と

いう姿勢づくりからスタートしていく。

③感謝の気持ちを抱く。親は自分と他人の体験をベースに子供に忠告してくるし、学歴を超えた(非)大卒者からも素晴らしい教えに対し、見逃さず感謝して心から頭を下げれる謙虚さを示す。→1990年代から人物評価と人事評価は、個人評価に変わった(学閥や門閥がなくなった)。

④テレビやマスコミに登場する人物・出来事を、スクリーンの世界の人で「私とは関係ない」と捉えず、絶えず利点・美点を吸収していく。

⑤自省作業；自分の思考能力が、浅慮・熟慮・深慮・賢慮で、どの領域に属するかを反省し、自己チェックしてみることに。

⑥美辞麗句で終わり詳細話の出来ない人とは、★人を見下げ気位の高い人・言い訳反発敵愾心を抱く人・自慢や傲慢さで自分を飾る人・愚痴や不満や悪口ばかり言う人・いくら話しても相手の価値を見出せない人等、自己中心の主観論者で、真剣になって対話ができないから、そういう人間には成らないよう、相手の利点や美点を掴める人物を目指すこと。

(例)『多いのも人！少ないのも人！』

『忍耐に勝る強者はいない』

『ガマンは門を開く』

『葡萄酒と友は古ければ古い程良い』

(書) 渋沢栄一著【男の器量を磨く生き方】

伊藤格夫著【企業の人材育成】

以上ですが、ガンジーは「私は自分の為と社会の為に一生懸命勉強していきます」、ウォーレン・ベニス教授は「人生の試練は生涯続くから、生涯勉強をしていくこと」と述べている。『失敗から学ぶ人は、強い人になる！』で、人間は誰しも生涯かけて失敗を反省し、人格を二回りも三回りも大きくしてゆきたいもの。【人格の幅を広げることと試練対策】を目的にして、刻苦勉励の修行に虚学の勉強をしていくといいです。

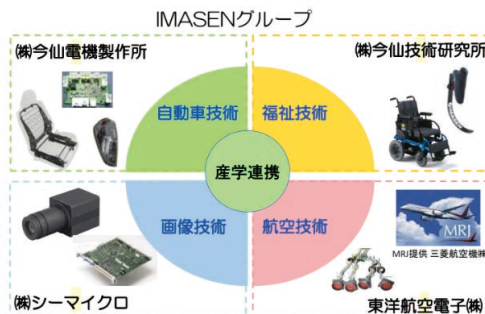


国立大学法人

名古屋工業大学 産学官金連携のご紹介【ラウンドテーブル・研究講座】

名古屋工業大学と株式会社今仙電機製作所との産学連携の取り組み

自動車部品メーカーの「株式会社今仙電機製作所」（愛知県犬山市）を核に、福祉機器関連、航空宇宙関連、画像検査機器関連の3子会社を合わせて、4つの分野でグローバルに事業展開しているIMASENグループ(図①参照)。名古屋工業大学との間で2017年から、特定の案件を決めずに本学の研究者と数多くの面談を重ねられる包括的な「パートナーラウンドテーブル」*の契約を結んでいるほか、学内に「産学官協同研究講座」*を設けて自社の技術者を常駐させるなど、充実した産学連携の取り組みによって、新事業創出に向けた開発体制を構築している。



図① 4分野の事業を展開するIMASENグループ

◇目指す連携の形は、新しい市場の共創

4事業の開発メンバーが集まる今仙電機製作所グローバル開発センター(写真①)は、IMASENグループの技術革新の最前線拠点。本学との連携の窓口を担う同センター開発部の鳥本康夫部長は、「商品開発に関して、企業というのはニーズを持っているけど達成手段に悩む場合がある。名工大は、いろいろな技術を複合、融合して提案できるのが強み。実際にパートナーラウンドテーブルをすると、様々な分野の技術が集結したディスカッションの中から達成手法をアドバイスいただけるというのが非常に魅力的」と言い、パートナーラウンドテーブルによって「新しい市場を共創していく」ことを目指している。



写真① 今仙電機製作所グローバル開発センター

2017年以前には、福祉機器関連の「今仙技術研究所」が、電気・機械工学科・佐野明人教授と無動力歩行支援機「ACSIVE」を共同開発するなど、グループ会社が本学と連携してきた。この流れを受け継ぎ、今までにない価値や製品を生み出す新たな産学連携の場を創ろうと、グループ全体として包括的な契約を結んだ。鳥本部長は、「最初に相談を申し込むときに一番気を遣うのが知財、ひらめきのなところ。包括的な契約の中で知財に関する取り交わしをしていることで、企業側と大学側の双方が安心して腹を割って話せるのがいい」と、包括契約がもたらすメリットについて話す。

また、学内に設けた産学官協同研究講座に自社の技術者が常駐しており、「遠隔地には実現しない雑談の中からこそ、新しい価値が生まれやすい」と、普段のエレベーターや通路、食堂などで大学の教員にバッタリ会える機会に価値を見出す。実際に学内での立ち話の中から、打ち合わせの話がまとまったケースもある。メールや電話では構えて時間がかかるところを、ぱっと顔を見た瞬間に昨今の情報交換や、状況の報告など、技術に関する話ができる。

「よい品を より安く より速く」を社是に掲げるIMASEN。特にその中でも「より速く」の部分に作用する取り組みとして、名工大との産学連携がもたらす商品化実現へのスピード感に期待を寄せる。

パートナーラウンドテーブル

大学と企業間の包括契約のもと、大学と企業の技術者が意見交換を行い、新規事業テーマや共同研究の創出を促進する交流の場です。案件ごとに守秘義務契約を結ぶ必要がなく、希望する研究者と何度でも面談でき、先進技術の取り組み、分析・評価やお試し実験、装置を使ったお試し共同研究などが可能になります。

産学官協同研究講座

企業から研究資金と人材を受け入れ、大学の正規研究組織として設置する講座です。学内の大型設備を学内料金で利用できるほか、教員の知見に迅速にアクセスでき、企業との契約に基づいた共同研究も可能です。大学の組織として外部の競争的資金に応募でき、本講座で雇用された教員・研究者の発明は企業帰属とすることが可能です。

お問い合わせ先 国立大学法人 名古屋工業大学 産学官金連携機構

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町字木市

E-mail: c-socc@adm.nitech.ac.jp
URL: http://tic.web.nitech.ac.jp

名工大 テクノフェア 2020 11.02^{MON}-12.06^{SUN}



開催期間 2020年11月2日(月)～12月6日(日)

開催場所 「名工大テクノフェア2020」特設Webサイトにて
<https://technofair.web.nitech.ac.jp/>



「名工大テクノフェア」は、本学の先端研究シーズを皆様に公開することで、モノづくりにおける共創を探る場です。新規事業やお困りごと解決のヒントを探しに、ぜひご参加ください。

SPECIAL LECTURE

特別講演

通信キャリア／ベンダーが考える5G、6G、自動車ICTへの取り組み

さまざまな基礎研究を経て遂に5Gがエンドユーザーに提供される時代が到来しました。5Gにより、伝送速度、遅延時間、同時接続数といったスペックが劇的に変化し、VR (Virtual Reality)、AI (Artificial Intelligence)、自動運転等の技術開発が加速しています。5Gのさらなる発展、6Gの研究開発、ならびに自動車ICTをけん引する通信キャリア／ベンダーの技術責任者の方々から講演をいただき、元気な社会を作るヒントを考えましょう。

配信日時：2020年11月2日(月)13:30～ YouTubeライブにて配信
※プログラムの詳細と参加登録は特設Webサイトをご覧ください。

講演予定者： ●株式会社KDDI総合研究所 取締役執行役員副所長 先端技術研究所長
兼 KDDI株式会社 技術企画本部 副本部長 **小西 聡氏**
●楽天モバイル株式会社 執行役員 ネットワーク本部副本部長兼技術戦略部長 **内田 信行氏**
●クアルコムジャパン合同会社 標準化部長 **城田 雅一氏**
●名古屋工業大学 電気・機械工学専攻 准教授 **岡本 英二**

SEEDS

研究シーズ紹介

名工大における最新の研究を、動画とスライドで詳しくご紹介します！

名古屋工業大学で行われている研究の最新の状況を、それぞれ動画・スライドでご紹介します。産学連携に関する窓口もご用意し、皆様からのお問合せ・ご相談をお待ちしています。

週替りで「専攻特集WEEK」を実施。
専攻ごとによりフィーチャーした情報をお届けします。



名工大テクノフェア 2020

2020年11月2日(月)-12月6日(日)
<https://technofair.web.nitech.ac.jp/>



名古屋工業大学 産学官金連携機構

MAIL nitfair@adm.nitech.ac.jp
TEL 052-735-5627
FAX 052-735-5542

9:00-16:00(※土曜日・日曜日・祝祭日を除く)

新聞記事コーナー

中日新聞

掲載日	刊	面	氏 名	所属学科等	記事タイトル(内容)
2020/8/22	朝	25	白井 孝	生命・応用化学専攻	大気汚染物質分解に新素材 安価なセラミックス 名工大グループ発見
2020/8/29	朝	14	名古屋工業大学	—	グローバル拠点都市 知事ら取り組み紹介 オンライン会合
2020/8/29	朝	17	名古屋工業大学	—	中止乗り越え 待望の秋 愛知大学野球 きょう開幕
2020/8/29	尾張 総合版 朝	13	増田理子	社会工学専攻	祖父江砂丘の保全学ぶ 稲沢 木曽川の魅力発信へ勉強会
2020/9/4	夕	5	若山 滋	名誉教授	アントニン・レーモンド設計 代表作・南山大を“再生” 改修事業 「調和の思想 伝達」
2020/9/5	朝	25	名古屋工業大学	—	2021年度国公立大学入試要項
2020/9/5	朝	30	名古屋工業大学	—	名大来月から対面授業 3密避け定員の半分以上 オンライン継続 課外活動段階的に
2020/9/7	朝	2	名古屋工業大学	—	国立大80校入試で救済策 コロナ欠席に追試など 文科省出願配慮要請
2020/9/10	朝	19	秀島栄三	社会工学専攻	南海トラフ備え教訓共有 東日本大震災リレーシンポ
2020/9/12	朝	1	豊島英広	情報工学科1年	東海豪雨20年 10代紙芝居で記憶継ぐ
2020/9/12	尾張版 朝	18	秀島栄三	社会工学専攻	災害対策本部 設置か否か 自治体で対応分かれる 一宮…警報発令で自動的に始動
2020/9/22	web		紅林章央	卒業生(C60)	<ぎふ名橋>忠節橋(1) 金華山背にアーチ雄大
2020/10/6	東濃版 朝	13	藤岡伸子	社会工学専攻	児童と名工大生と一緒に学校林整備 中津川・加子母小



情報 ネットワーク

ハイブリッド方式で開催の大阪支部総会報告

2020年の大阪支部総会を、10月3日15時から17時、中央電気倶楽部を拠点にウェブ会議参加と会場参加のハイブリッド方式で開きました。参加者は、来賓の学長特別補佐の河邊伸二教授、本部の加川純一理事長・内藤克己常務理事・大鹿秀正理事・三田晴伸事務局長、兵庫支部の高柳誠支部長の6名を含めウェブ会議参加33名、会場参加14名の47名でした。例年、遠方のため参加しにくい各エリア部会の滋賀部会福永忠昭・京都部会宮本和則・奈良部会西川嘉一・和歌山部会東照久部会長も参加されて盛会となりました。



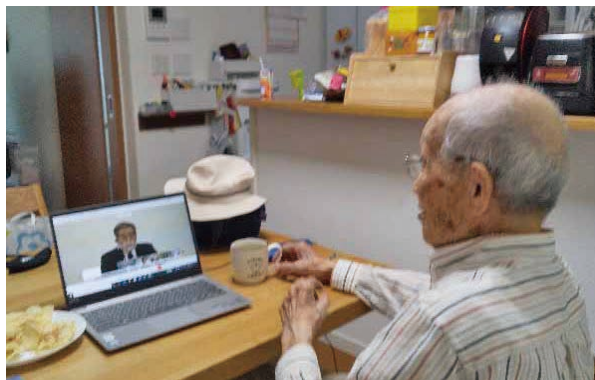
ウェブ会議の画面

当初は、例年どおり講演会、余興付きの懇親会を含む支部総会を計画し、案内しました。しかし新型コロナウイルス感染の恐れからか、募集期限を過ぎても参加申し込みは少数でした。8月18日の役員会で、急遽ハイブリッド方式の支部総会に変えました。5月から支部幹事会・総務委員会および若手女性部会をウェブ会議で開いていましたので、講演会・懇親会が無くても参加していただけるだろうとの判断でした。

支部総会は川島謙名窯会支部長の司会で進められました。木下隆利学長および加川理事長からは、事前にビデオメッセージを送っていただき、画像・音声を流しました。総会では2020年度の活動実績・決算、2021年度の活動計画・予算および支部長の選任を西川嘉一・川越英二副支部長、井上修一財務委員長・奥村茂樹監事が報告・提案し、審議の結果、承認され決定しま

した。

総会の後、支部長に選任された岡崎格郎支部長の司会で、参加者全員が発言する会員交流会を開きました。平成12年卒の青木健太郎様と一緒にウェブ会議に参加された最長老93歳の昭和22年卒の青木昭二様は、「こんなことができるなんて、驚きばかり」と喜ばれました。



ウェブ会議参加の青木昭二様（M22）

結果的には多くの方のご支援・協力で、支部総会を初めてのハイブリッド方式で無事に開けたことを感謝しています。特に総会担当の名品会加藤修支部長・田口教平事務局長、名窯会川島支部長には、心労・お手数を煩わしたことをお詫びし、厚くお礼申し上げます。新型コロナウイルス感染を避けるためにハイブリッド方式での開催に変えたために、会場選定、講演者への依頼、余興・懇親会などもキャンセルすることとなり、関係者にずいぶんご迷惑をおかけしました。総務委員長の堀口大輔副支部長にも、通常の報告・議案書作成など準備作業に加えてウェブ会議の資料調達、招待状の送付、接続リハーサルなどでご尽力いただいた。

大阪支部では「いつでも・どこでも・誰でも、参加できる」を合言葉に支部活動をしています。これからも引き続き、ハイブリッド方式の会議などを積極的に活用しながらより多くの方に参加していただくよう努めますのでご支援・協力をお願いします。

記：岡崎 格郎(A46)

第123回名工大ごきそ会報告

第123回名工大ごきそ会は、令和2年9月11日(金)名古屋市の東部に位置し、名古屋からのアクセスが便利な藤岡カントリークラブにて13名の参加を得て開催いたしました。当日は曇り空で時々わか雨もあったが、ほぼ快適にプレーすることができました。

藤岡カントリークラブは、全英オープン5回の優勝を誇るピーター・トムソンが設計し、自然を活かしたコースレイアウトはホール毎にバリエーションの豊かさが感じられます。

まだ新型コロナウイルスの感染者が県内で発生しているため、スルーの茶店が無人、風呂場も人数制限をかけるなど、クラブハウスもしっかりと対策を取っていました。

優勝者は岡田 聡さんで、グロス99、ネット67で優勝されました。岡田さんは今回初めて100を切ったとのことで、ダントツのスコアで優勝を飾りました。準優勝者は幹事の山田和男で、グロス98、ネット72の成績でした。第三位はごきそ会代表幹事の篠田陽史さんで、グロス93、ネット73の成績でした。BB賞は珍しく梶原俊彦さんが獲得されました。特別賞としては、ベストグロス賞は三位の篠田さん、ニアピン賞は市橋洋志さんが2本、篠田さん、梶原さん、でした。おしどり賞は山田、汗闘賞は梶原さん、伊藤さん、大波賞は篠田さん、という結果でした。今回は残念ながらバーディー賞が一本も無いという結果でした。

プレー後の懇親会はコロナ対策のため短めではあったが、団欒の中散会となりました。次回は、11月13日(金)光行様のご紹介で東名古屋CCでの開催を予定しております。

ごきそ会では新メンバーを募集しております。ご希望の方は事務局までご連絡ください。

記：山田和男(E47)



名工会東京支部 第244回ゴルフ大会報告

名工会東京支部第244回ゴルフ大会は、9月15日に神奈川県厚木市の大厚木カントリークラブ桜コースにて開催されました。

本年はコロナ禍の影響で3月、6月の二回が中止に追い込まれましたが、会員皆様の強い要望で久しぶりの開催になりました。

当日は時折、晴れ間も見える曇天の下、秋の気配が感じられる絶好の天気恵まれ、4組14名の参加者が熱戦を繰り広げ、全員が無事ホールアウトしました。

優勝：B45 林 利信さん(グロス83、NET 75) 準優勝：D38 宮口 守弘さん(グロス111、NET 77) 3位：C42 松山 正之さん(グロス96、NET 77)が勝ち取られました。

また各種の副賞がそれぞれの該当の方々に授与されました。

プレー終了後の表彰式、懇親会は3密を避けたテーブル配置の大広間で行われ、順位賞、特別賞の方々に最高齢98歳の小関さん(M18)より、カップ・賞品を授与いただき、皆さんの受賞挨拶やゴルフ談義などに花を咲かせ盛り上がるの内に懇親会を終了しました。

なお次回の245大会は、11月6日(金)に開催予定です。次回大会実行委員よりご案内をいたしますので、多くの方々の参加をお待ちしております。

また当会の活動内容問い合わせ及び入会希望の方がおられましたら、C44川島 泰(k_tai@amethyst.broba.cc)までご連絡お待ちしております。

記：実行委員 津田 卓美(M39)

竹林 義之(D39)



母校名古屋工業大学の新型コロナウイルス感染症対応について

母校名古屋工業大学では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、前期授業は実験・実習を除き、ほぼすべてをオンラインで行っていました。

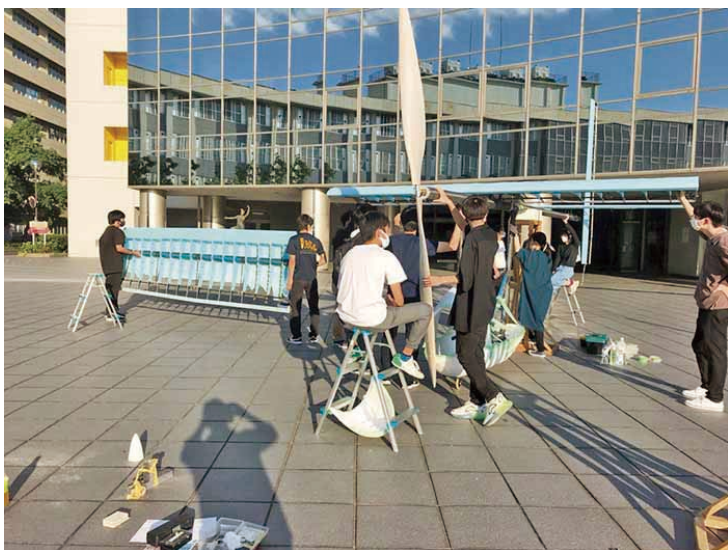
感染拡大が少し下火になり、10月(後期)から一部の講義で対面式の授業を開始しました。本来、新入学時に行う健康診断も行われ、大学も少しずつ活気を取り戻しつつあります。

部活動も徐々に再開され、キャンパス内に賑やかな声が響き始めました。

対面授業にあたっては、教室定員の半分ほどの学生におさえた時間割を組むとともに、担当職員が各教室にアルコール消毒を配置するなど準備を進めました。対面授業を受講する学生には、無料でフェイスシールドを配布するとともに、非接触の体温計も要所に配置し、学内での感染防止に努めています。部活動についても、毎日の体温・体調の記録、風邪の症状のある場合の取り扱い、三密防止のための活動規模制限、ユニホームの取り扱いなどを記したガイドラインを遵守させるとともに、これらについて、記載した活動計画書を大学に出させ、新型コロナウイルス感染を拡大させない節度ある部活動を行うよう指導しています。

今後、コロナ後の大学教育は、どのようなになっていくのか、試行錯誤が続く母校の教育現場です。

名古屋工業会 事務局



久しぶりに部室から屋外に出し、機体を組み立てる
人力飛行機研究会の学生



胸部X線検査のため、
レントゲン車前に並ぶ1年生



2020年度 第58回オンライン工大祭開催!!

新型コロナウイルスの感染が続く中、工大祭実行委員会は、今年度の工大祭をオンラインで開催することを決定しました。現在、実行委員会は手探りで準備を進めています。初めてのことであり、中身はこれからです。オンラインですので、遠方の方もぜひ参加(アクセス)してみてください。

URL : <https://www.koudaisai.com/> にアクセスしてください。

(つながらないときは、検索サイトで「第58回工大祭」を検索ください。)

(名古屋工業会は、工大祭を支援しています)

現在、予定されているプログラムは下のとおりです。

日時：2020年11月21日(土)、22日(日)両日とも10:00～20:00

○名工大に関する紹介	1	研究室紹介	研究室の紹介を行う
	2	高校生向け広報	高校生向けに大学の紹介を行う
	3	プロジェクションマッピング	本学研究室が作成するプロジェクションマッピングを動画撮影し、工大祭エンディングで配信する
	4	課外活動団体紹介	課外活動団体の紹介を配信する
	5	古墳マン紹介	名工大落単古墳マンを紹介配信する
	6	工大祭実行委員会紹介	工大祭と実行委員紹介動画を配信する
○社会貢献	1	共同募金	他大学と連携し、募金を行う
	2	工作企画	園児向けの工作の手順を配信する
	3	実験映像	中学生向けの実験映像を配信する
	4	伝承遊び	伝承遊びの風景を配信する
○他大学との連携	1	学校祭紹介	他大学の学校祭を相互に紹介する
	2	動画つなぎ	他大学と連携し、一つの動画を作成する
○有料配信	1	声優トークショー	声優とリモートでトークショーを行う
○ゲームライブその他	1	バンド企画	バンドのライブ配信を行う
	2	ZIP-FM 企画	ZIP-FM とコラボレーション企画を行う
	3	@LINE 謎解き	LINE を用いて謎解きを配信する
	4	Twitter 謎解き	Twitter を使った謎解き企画を行う
	5	Twitter プレゼント	Twitter でプレゼントを行う
	6	ブラウザ謎解き	Web 上に謎解きをアップロードする
	7	ゲーム大会	ゲーム大会を行う
	8	YouTuber 企画	YouTuber とコラボレーション企画を行う
	9	ピタゴラ	様々な事象や仕掛けを通して面白さを伝える動画を配信する
	10	コミュニティストリート	名古屋市環境局、昭和消防署等非営利団体と協力し、動画を配信する



写真は、オンライン工大祭に「出演」予定の名工大ダンスサークル NIT PACOD (オンライン工大祭に向けて、練習中)

名古屋工業会機関紙「ごきそ」500号企画について

名古屋工業会機関紙「ごきそ」につきましては、名古屋工業会が「社団法人」として認可後、昭和42年6月に第1号を「会誌」として発刊し、昭和45年に「ごきそ」と改題しました。この「ごきそ」は、52年間にわたり発行を続け、来年3、4月号をもって第1号から数えて500号となります。

おりしも、名古屋工業会館の解体工事が進行しており、年度末には、工事が完了し新たな活用が開始される運びです。

このため、同窓会館（名古屋工業会館）建築に至る経緯と関係の会員、役員の思い、同会館における会議・行事にまつわる話題、また、関連して創立から105年にわたる工業会への思いなど、特集を組みたいと存じます。

企画1：名古屋工業会と会館の思ひ出

工業会館の思ひ出とともに、工業会での出会いや活動の思ひ出を募集します。

名古屋工業会は、高等工業学校として発展する母校の同窓会として創設され、戦前の草創期、戦中の混乱を経て、大学への昇格、そして博士課程の設置と着々と地歩を築く母校とともありました。

この間、戦後の復興にむけ、学生・教職員が一体となって母校の再建と大学昇格運動に取り組み、そして、工業会が総力を上げた名古屋工業会館の建設に至りました。

企画1として、工業会館の思ひ出とともに、工業会での出会いや活動の思ひ出を募集します。

企画2：学生時代、そして人生

部活動、下宿、恒和寮など母校で過ごした日々の思ひ出、卒業後の人生について、広く募集します。

企画3：研究の思ひ出

退官された先生方のご自身の研究にまつわる思ひ出を募集します。

投稿期限 2021年1月20日（水）

字数 特に制限はありませんが、概ね800字で1頁となりますので、2～4頁程度までとします。

印象の残る写真があればぜひ添付ください。

東海地区新年互礼会と学長と理事長との新春対談についての連絡

恒例となっています1月初旬の新年互礼会ですが、コロナ禍での従来通りの開催は避けたほうがよいと判断いたしました。従来ですと、互礼会において学長と理事長から新年の挨拶をいただいています。そこで、来年は木下学長と加川工業会理事長との新春対談の録画配信を企画いたしました。録画の配信の方法は工業会本部のホームページに掲載いたします。取り急ぎ、連絡いたします。

（名古屋工業会 URL：<http://www.nagoya-kogyokai.jp/>）

名古屋支部

企画から製本まで承ります。

企画・デザインから製本まで
トータルサポートでお値打ち!!

デザイン

名刺・ハガキ・封筒・チラシ・カタログ・パンフレット・ポスター・定期刊行物
etc.
タイプ・電子組版時代から築き上げられたノウハウはDTPにおいて、特に不得意とされる版組みの書籍・表組みの異物も得意分野です。

印刷

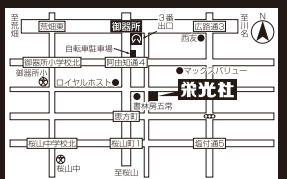
カラー印刷：2色刷り・1色刷り・特色刷り、品質・部数・ご予算に応じて提供いたします。
Macintoshのみならず、ワード・太郎等の通常のオフセット印刷に遠ざないWindowsデータの出力ノウハウもありますのでご相談ください。

製本

目次・表紙・体装訂・詩歌・俳句・小説・エッセイ・雑誌・絵本等、自分の本を作りたいとお考えの方。
各種マニュアル・広報・配布文書・名簿・クラブ・サークル誌・宣伝物等、製本でお困りの学生・法人の方、少ロットよりお手伝いします。

総合印刷の 有限会社 栄光社

〒466-0035 名古屋市中区松島町三丁目4番地 2F
TEL: (052) 848-6148
FAX: (052) 848-6518
URL: <http://www.2.ocn.ne.jp/~eik/>
E-mail: eikou@theia.ocn.ne.jp



(株)ブライダルは 名古屋工業大学会員の皆様の 「結婚」を応援します。

42年の実績

登録料 **100%OFF**



●ブライダルコース
¥231,000 ▶ ¥198,000 etc.※

●エクセレントコース
¥396,000 ▶ ¥363,000 etc.※

※価格は会員サポート費・月会費(12回分)の税込総額です。



株式会社 ブライダル

お問い合わせ
(月曜定休) ☎ 0120-415-412

<http://www.bridal-vip.co.jp>

名古屋本社 〒460-0008 名古屋市中区栄3-7-13 コスモ栄ビル9F

60名のデンソー等企業出身者が御社の課題を解決します!

技術支援

メカから電気・電子、半導体まで
開発設計、品質、生産技術、生産まで

研修・講演

技術系全25講座—材料、加工、設計、電気・電子、
組込コンピュータ各種要素技術…

品質系全30講座—DRBFM、なぜなぜ分析など
各種未然防止手法

マネジメント系全10講座—経営品質、もしもラダーシフト、
プロジェクト管理…

『開発設計の教科書』(日経BP 2019出版)

WORLDTECH

株式
会社

ワールドテック

代表取締役 寺倉修(F50)

〒460-0008 名古屋市中区栄5丁目28番12号 名古屋若宮ビル6階

TEL: 052-211-7861 E-mail: solutions@worldtech.co.jp

広報委員会

委員長 森川 民雄 (W45)

学内

学外

吉田奈央子

祖父江貴宏 (SC④)

佐藤 篤司 (A⑩)

成田 憲人 (SU⑩)

田川 正人 (M56)

廣瀬 光利 (E50)

酒向 慎司 (I⑪)

吉木 満 (W56)

杉本 英樹 (ZW⑥)

高取 奨 (D⑥)

安井 孝志 (D62)

野々山尚志 (Y63)

本多 沢雄 (ZY⑥)

大矢 泰正 (K52)

小坂井孝生 (K49)

守田 賢一 (F47)

米谷 昭彦 (F60)

入倉 則夫 (B47)

川村 大伸 (SS⑩)

宿輪 宏典 (名古屋工業大学 企画広報課)

一般社団法人名古屋工業会会誌 「ごきそ」に広告を掲載しませんか

「ごきそ」は隔月発行し、会員・広告主・関係官庁・各学会・大学・図書館等に頒布されています。

詳細は名古屋工業会のホームページ

<http://www.nagoya-kogyokai.jp/>

でご確認ください。

※広告を募集中です。お問い合わせは名古屋工業会 E-mail: gokiso@lime.ocn.ne.jp までお願いします。